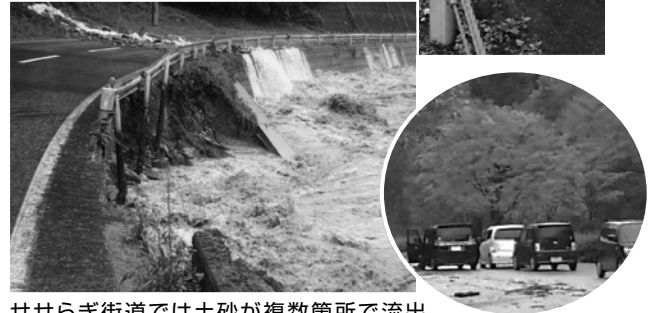


# 写真で見る8月17日豪雨災害



江名子町地内の土砂災害 (17日午前11時40分)



せせらぎ街道では土砂が複数箇所流出  
車19台とバイク5台が一時立ち往生に



苔川で早朝から始まった応急復旧作業 (18日午前7時12分)



土砂撤去作業をするボランティアのみなさん (18日午後2時)

## 流出した宮前橋、復旧工事

～国土交通省の支援を受け、下流に仮設橋を設置～

国島市長に報告する  
同隊の田中一能隊長



宮前橋の流出による孤立集落を解消するため、市は国土交通省の支援を受け、8月22日から復旧工事を始めました。

市の要請を受けた同省中部地方整備局の緊急災害対策派遣隊(テックフォース)の橋りょう調査チームが速やかに現地調査し対策を検討。中部縦貫自動車道の工事で使う予定だった資材を無償貸与し、下流50mに仮設橋を建設する計画をとりまとめ、8月21日に国島市長へ報告しました。

テックフォースの支援は初めてで、市はこの橋の他に、市内の河川調査の支援も受けています。

## 岐阜県に対して支援を要請

～農地や林道などの被災地調査に、  
県飛騨農林事務所～

今回の災害に伴う技術的支援を市は8月25日、県飛騨農林事務所に対して要請しました。要請した業務は、農地や林道などの被災地調査や測量、設計などで、同事務所の農政や林政関係の技術職員が業務にあたります。



国島市長は「今回は被害件数が多いので、皆様方のご支援は大変ありがたい」と感謝を述べ、大澤哲夫同所長は「市と協力して被災された皆様の一日も早い復旧につなげたい」と話しました。